2026年9月18日改定

TJUPビジョン：地元で学び、地元で生きていく若い世代への支援

自治体

（活性化対象地域）

入間市	所沢市
小川町	滑川町
越生町	鳩山町(監事)
川越市	東松山市
川島町	日高市
熊谷市	毛呂山町
坂戸市	吉見町
狭山市	寄居町
鶴ヶ島市	嵐山町
ときがわ町	

企業

(株)ｱｰﾍﾞﾙｿﾌﾄ	イオンタウン(株)	伊田テクノス(株)	(株)エフケイ
(株)おいでなせえ	(株)温泉道場	TDU産学交流会(監事)	埼玉福興(株)
(株)セキ薬品	(株)大東スクラム	(株)地域デザインラボさいたま	
ﾊﾟｰｿﾙﾃﾝﾌﾟｽﾀｯﾌ(株)北関東営業部	飯能信用金庫	(株)ベルク	
(一財)リモート・センシング技術センター		(株)JTB川越支店	
(株)GENKI INNOVATION COMPANY	(一社)ときがわ社中		

TJUP全体会（協議・実施）

TJUP幹事会　事務局・監事・会計

TJUP運営協議会（管理・運営）

大　学

- 城西大学（幹事校）■
- 大東文化大学 ■
- 東京電機大学（代表校）■■
- 日本医療科学大学 ■
- 武蔵丘短期大学■
- 明海大学（幹事校）■
- 山村学園短期大学（幹事校）■
- 立正大学 ■
- 埼玉県立大学（オブザーバー）■

課題分析　地域活性度分析　自治体・企業アンケート調査　共同IR分析　高校ニーズ調査

アウトカム指標

課題	達成目標	No	活動施策	最終目標（アウトカム指標）
(1)TJUP組織の発展・強化	■TJUP組織の発展・強化を図る ■TJUP組織の認知度を向上させる	(1)－1	TJUP会員（大学・自治体・企業等）の共通課題の検討	解決課題2課題以上
		(1)－2	事業内容の検討	
(2)基盤となる取り組み（共同事業）の推進	■自治体・企業等との協議も踏まえ、TJUPの重要なステークホルダーである会員校の学生・教職員や、地域住民等を対象とした共同事業を推進する	(2)－2	TJUP参加大学入試説明会の実施	参加大学全体の入学者数5%向上（2023年度入学者比較）
		(2)－3	TJUP参加大学外国人留学生対象の入試説明会の実施	参加大学全体の外国人留学生の入学者数5%向上（2023年度入学者比較）
		(2)－7	共同研究の活性化と推進	知財を活用した事業数1件以上
(3)社会に向けた高度教育の提供	■自治体・企業等との連携を含めた教育プログラムを開発する	(3)－1	自治体および企業における社会人教育・専門教育のニーズ調査	社会人プログラム、企業人材プログラムを1プログラム以上策定
		(3)－2	社会人教育における大学間連携の検討	大学間連携科目の2科目以上設置
		(3)－3	共同科目設置を目指した科目研究の実施	・科目研究報告書を年1科目以上ホームページに掲載 ・共同科目を1科目以上計画
(4)新しい地域づくりの推進	■生活しやすい地域づくりを推進する ■地域産業の活性化を推進する	(4)－3	地域企業、自治体等との連携による各種セミナーの実施	活性化対象地域、埼玉県に事業所等がある企業、自治体等への就職率各10%増加（2022年度比較）

基盤となる取組

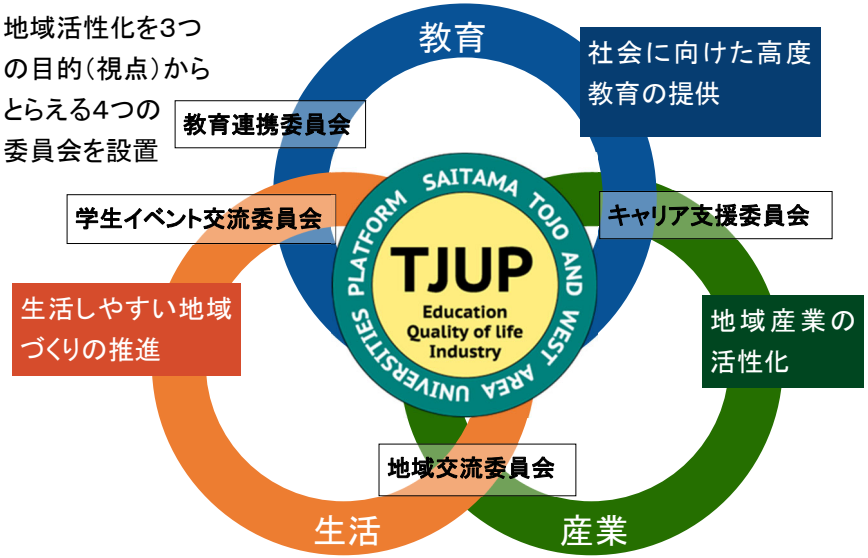
社会人教育プログラム　公開講座の企画運営　地域リスクマネジメント　教育連携懇談会　施設の共同利用　人事交流制度　単位互換制度　共同FDSDの充実　共同入試広報 他

3つの目的と取り組み（4つの委員会）及びその活動指標

活動指標

課題	達成目標	No	活動施策	関連委員会等	活動指標	目標値
(1)TJUP組織の発展・強化	■TJUP組織の発展・強化を図る ■TJUP組織の認知度を向上させる	(1)－1	TJUP会員（大学・自治体・企業等）の共通課題の検討	幹事会、各委員会、グループ・チーム等	運営協議会等における審議回数	年2回以上審議
		(1)－2	事業内容の検討	幹事会、各委員会、グループ・チーム等	運営協議会等における審議回数	年2回以上審議
		(1)－3	中長期計画のPDCAサイクルの実施	幹事会、各委員会、グループ・チーム等	運営協議会等における審議回数	年2回以上審議
		(1)－4	大学と自治体、企業等との連携体制整備・強化	幹事会、各委員会、グループ・チーム	全体会、運営協議会、幹事会・委員会等への自治体・企業等からの参加回数	TJUP全体、各委員会にそれぞれ年1回以上
		(1)－5	大学と自治体、企業等が連携したTJUPの認知度の向上	HP・SNS・広報誌グループ、報告会検討ﾁｰﾑ、各種委員会等	自治体広報誌、マスメディア等への掲載回数	年3回以上
		(1)－6	人事交流制度の整備と実施		人事交流の企画又は実施	年1件以上
		(1)－7	TJUP主催、各委員会主催の共同FD・SD活動の実施	幹事会、運営協議会、各委員会、各グループ・チーム	TJUP、各委員会主催の FD・SD活動の回数	TJUP全体、各委員会で年1回以上（ホームページに公表）
		(1)－8	TJUP事業運営体制の新展開（法人化へ向けた検討）	法人設置検討部会（2025年6月から幹事会）	運営協議会等における審議回数	年4回以上審議
(2)基盤となる取り組み（共同事業）の推進	■自治体・企業等との協議も踏まえ、TJUPの重要なステークホルダーである会員校の学生・教職員や、地域住民等を対象とした共同事業を推進する	(2)－1	教育連携に関する懇談会の開催	教育連携委員会	懇談会の開催回数	年1回以上開催
		(2)－2	TJUP参加大学入試説明会の実施	学生募集活動推進グループ等	合同の大学入試説明会の開催回数	年1回以上開催
		(2)－3	TJUP参加大学外国人留学生対象の入試説明会の実施	学生募集活動推進グループ等	外国人留学生を対象とした合同の大学入試説明会の開催回数	年1回以上開催
		(2)－4	公開講座の開設		共同の公開講座の開設数	年間10講座以上
		(2)－5	単位互換制度の実施	単位互換担当者ワーキンググループ	年間受講者数	5名以上
		(2)－6	リスクマネジメントに関する地域との懇談会等の実施	地域交流委員会	リスクマネジメントに関する地域との懇談会、各種取り組みの実施回数	年1回以上開催
		(2)－7	共同研究の活性化と推進		共同研究のプロジェクト数	年5件以上
		(2)－8	教育・研究施設の共同利用の推進		教育・研究施設の共同利用数	年5件以上
		(2)－9	学生の交流活動（イベント・交流会等）の実施	学生イベント交流委員会	学生の交流活動の実施件数	年2事業以上
(3)社会に向けた高度教育の提供	■自治体・企業等との連携を含めた教育プログラムを開発する	(3)－1	自治体および企業における社会人教育・専門教育のニーズ調査	教育連携委員会	自治体、企業との協議回数	年2回以上（アンケート調査等も含む）
		(3)－2	社会人教育における大学間連携の検討	教育連携委員会	担当教員（仮を含む）を含めた検討会の実施	2024年度は準備期間とし年1回、以降は年2回以上
		(3)－3	共同科目設置を目指した科目研究の実施	教育連携委員会	担当教員による科目研究会の実施	年2科目以上
(4)新しい地域づくりの推進	■生活しやすい地域づくりを推進する ■地域産業の活性化を推進する	(4)－1	地域イベントへの学生・教職員の派遣	地域交流委員会、学生イベント交流委員会	地域イベントへの学生・教職員の派遣人数	年150名以上
		(4)－2	健康増進事業の実施	地域交流委員会、学生イベント交流委員会	健康増進事業の実施件数	年1事業以上
		(4)－3	地域企業、自治体等との連携による各種セミナーの実施	キャリア支援委員会	地域企業、自治体等との連携による各種セミナーの実施件数	年2事業以上
		(4)－4	地域企業、自治体との連携によるインターンシップの実施	キャリア支援委員会	地域企業、自治体等との連携によるインターンシップの実施件数	年1事業以上
		(4)－5	活性化対象地域における高等教育のグランドデザインに関する検討の実施	幹事会	幹事会での検討回数	年1回以上

地域活性化を3つの目的（視点）からとらえる4つの委員会を設置



■ 教育連携委員会
■ 地域交流委員会
■ 学生イベント交流委員会
■ キャリア支援委員会

TJUP：埼玉東上地域大学教育プラットフォーム　https://www.tjup.org/